

※ 受験番号		氏 名	
--------	--	-----	--

----- 教育委員会切り取り線(提出時は切り離さないこと) -----

自 己 紹 介 書	令和2年 月 日現在
-----------	------------

※ 整理番号		試験区分	1 保存科学担当 2 日本中世史担当	(該当のものの数字を○で囲むこと。)
--------	--	------	-----------------------	--------------------

現在の職業等	
--------	--

論文の概要等	(卒業・修士・博士)論文 論文の概要
	(卒業・修士・博士)論文 論文の概要

実 務 実 績	事業名・ 対象文化財		
	所属及び 期 間		
	実務の概要		

志望理由及び 自己アピール	-----
	-----
	-----
	-----
	-----
	-----
	-----
	-----
	-----
	-----

※注 意

- 裏面の「記入上の注意」をよく読んでから表面を記入すること。
- 令和2年11月27日(金)出願締切(消印有効)までに願書に添えて提出すること。

## 「自己紹介書」について

大分県教育委員会

この「自己紹介書」は、令和3年度大分県教育庁等職員（学芸員）採用選考試験第2次試験における面接Ⅰ及び面接Ⅱの資料とするものです（採点の対象ではありません。）。

令和2年11月27日（金）出願締切日（消印有効）までに願書に添えて郵送（簡易書留）するか、持参するかの方法で提出してください。

（※ 提出がない場合は、面接の評価に影響することがありますので、必ず提出してください。）

### 記入上の注意

- 黒のペン又はボールペンを用い、楷書でていねいに書くこと。（コピーをとるので濃く記入すること。）
- 太線の枠内について記入し、※印の欄（「受験番号」「整理番号」欄）は記入しないこと。
- 選択を要するものは、該当するものを○で囲むこと。
- 次のことを記入しないこと。

個人の氏名、受験番号、在籍(卒業)学校名、勤務校名

※ 氏名や学校名などの情報が含まれない「自己紹介書」を試験委員が使用することで個人が特定されることを避け、公正な面接試験を実施します。

- 1 「論文の概要等」は、大学若しくは大学院等で執筆した論文について、テーマと要旨が分かるように記入する。
- 2 「実務実績」は、事業名・対象文化財、所属及び業務に就いた期間、実務（業務）の概要が具体的にわかるように記入する。（該当者のみ）  
なお、左側の記入欄から使用し、直近の2件までの記入とすること。